

## 『ポリマー ABC ハンドブック』 正誤表

この度は『ポリマー ABC ハンドブック』をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。

本書の内容に以下の訂正箇所がございましたので、

訂正させていただきますとともに、深くお詫び申し上げます。

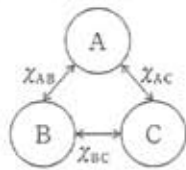
## 材料設計編

## 第1章 AB の設計概論 第2節 アロイ化・混和化技術

P.295 図3 ホモポリマー／ランダム共重合体 2 成分系の相溶化現象 Case(1) の例 (左図)

誤

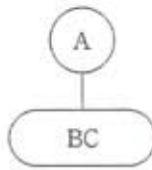
ホモポリマー各成分間において相分離



$$x_{blend} = x_{AB} + (1-y)x_{AC} - y(1-y)x_{BC}$$

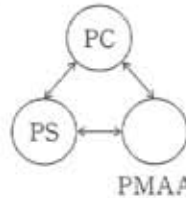
$$x_{xy} = \frac{V_r}{RT} (\delta_x - \delta_y)^2 > 0$$

相溶



PC: ポリカーボネート, PS: ポリスチレン  
PMAA: ポリメタクリル酸

实例

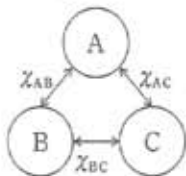


Case (1)  $x_{AB} > 0, x_{AC} > 0, x_{BC} > 0$   
Case (2)  $x_{AB} < 0, x_{AC} > 0, x_{BC} > 0$   
Case (3)  $x_{AB} < 0, x_{BC} < 0, x_{AC} < 0$

入れ替え

## 正 入れ替え後

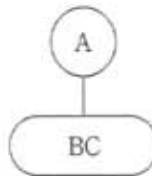
ホモポリマー各成分間において相分離



$$x_{blend} = x_{AB} + (1-y)x_{AC} - y(1-y)x_{BC}$$

$$x_{xy} = \frac{V_r}{RT} (\delta_x - \delta_y)^2 > 0$$

相溶

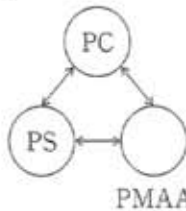


Case (1)  $x_{AB} > 0, x_{AC} > 0, x_{BC} > 0$

Case (2)  $x_{AB} < 0, x_{AC} > 0, x_{BC} > 0$

Case (3)  $x_{AB} < 0, x_{BC} < 0, x_{AC} < 0$

实例



PC: ポリカーボネート, PS: ポリスチレン  
PMAA: ポリメタクリル酸